

第 6 回 赤外線サーモグラフィ部門ミニシンポジウム

主 催：(社) 日本非破壊検査協会 赤外線サーモグラフィ部門
 共 催：(社) 日本非破壊検査協会 保守検査部門・鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門・
 新素材に関する非破壊試験部門
 期 日：平成 23 年 12 月 22 日 (木) 12:55～18:00
 会 場：東京都立産業技術研究センター城南支所(2階研修室)
 〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20

参加費：	赤外線サーモグラフィ部門登録団体会員・個人会員：	無料 (論文集 1 冊を含む)
	保守検査部門登録団体会員・個人会員：	
	鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録団体会員・個人会員：	
	新素材に関する非破壊試験部門登録団体会員・個人会員：	
	登壇者：	
	JSNDI 正会員：	無料(論文集 1 冊を含まない)
	学 生：	無料(論文集 1 冊を含まない)
その他：	5,000 円(論文集 1 冊を含む)	

*参加費は、当日受付にてお支払い下さい。

問合先：(社) 日本非破壊検査協会 赤外線サーモミニシンポジウム 係
 TEL: 03-5821-5105 FAX 03-3863-6524
 E-mail: nakamura@jsndi.or.jp

プログラム

<p>(12:55～13:00) 開会挨拶 赤外線サーモグラフィ部門 主査 兵藤行志 (産業技術総合研究所)</p> <p>座長 兵藤行志 (産業技術総合研究所) (13:00～13:30) 講演 1：赤外線サーモグラフィによる非破壊試験の基礎 阪上隆英(神戸大学)</p> <p>(13:30～14:00) 講演 2：赤外線サーモグラフィにおける教育訓練と業界連携における一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会の役割 山越孝太郎 (日本赤外線サーモグラフィ協会)</p> <p>(14:00～14:30) 講演 3：光励起および超音波励起による非破壊検査の測定事例 矢尾板達也 (㈱ケン・オートメーション)</p> <p>(14:30～15:00) 講演 4：赤外線サーモグラフィを用いた疲労限度の迅速評価法に関する研究 井上裕嗣(東京工業大学) LY Hung Anh (ホーチミン工科大学) 入江庸介 (パナソニック)</p> <p>休憩 (15:00～15:10)</p>	<p>座長 小笠原永久 (防衛大学校) (15:10～15:50) 講演 5 -基調講演-：赤外線サーモグラフィによる鋼構造の疲労き裂の遠隔非破壊評価技術 阪上隆英(神戸大学) 和泉遊以(滋賀県立大学) 久保司郎(大阪大学)</p> <p>(15:50～16:20) 講演 6：CFRP 構造の非破壊評価 (サーモグラフィと超音波) 松嶋正道、杉本 直、青木雄一郎 ((独) 宇宙航空研究開発機構)</p> <p>座長 阪上隆英 (神戸大学) (16:20～16:50) 講演 7：赤外線サーモグラフィによる橋梁点検 吉岡辰也、神野真一朗、松本剛也、樺山好幸 (西日本高速道路 エンジニアリング関西株)</p> <p>(16:50～17:20) 講演 8：赤外線サーモグラフィ法においてコンクリートの遠距離加熱に使用する透過性材料の選択方法 安藤輝、小笠原永久、山田浩之、和田清貴 (防衛大学校)</p> <p>(17:20～17:50) 講演 9：TT 技術者の認証制度について 井上裕嗣(東京工業大学)</p> <p>(17:50～18:00) 閉会挨拶 赤外線サーモグラフィ部門 阪上隆英 (神戸大学)</p>
--	---